

すこやかライフ

保健センター(〒564・0072出口町19・2☎6339・1212☎6339・7075)
 保健医療室(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2225☎6339・2058)
 地域保健課(〒564・0072出口町19・3保健所内☎6339・2227☎6339・2058)
 国民健康保険課(☎6384・1239☎6368・7347)
 口腔ケアセンター(〒565・0862津雲台1・2・1☎6155・8020☎6873・3030)



保健所のホームページ



保健センターのホームページ

各種健(検)診

加入している公的医療保険の種類に関係なく受診可。誕生月かその翌月の受診を推奨。65歳以上は無料。64歳以下で吹田市国民健康保険の加入者は国民健康保険課へ、市民税非課税・生活保護世帯は検診の2週間前までに保健センターへ申請すれば、いずれも無料。☎保健センター。

健診	内容	費用
30歳代健診	血圧測定、尿検査、血液検査など。30～39歳。	無料
成人歯科健診	口腔内検査、歯面清掃など。30～74歳。障がいのある15～74歳の人は通年受診可。	
胃がん検診 ※1	胃内視鏡検査 ※2。50歳以上で今年偶数年齢になる人。	2000円
大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。	300円
肺がん検診 ※3	X線検査。40歳以上。問診の結果、必要な人のみ喀痰検査。50歳以上。別途500円。	400円
子宮がん検診	頸部細胞診。20歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。問診の結果、必要な人のみ体部細胞診。別途500円。	500円
乳がん検診	マンモグラフィと視触診。40歳以上の女性で、今年偶数年齢になる人。	1000円
前立腺がん検診	血液検査。50歳以上の男性。	700円
結核検診 ※3	X線検査。65歳以上。	無料
B・C型肝炎検診	血液検査。20歳以上で、B・C型肝炎ウイルス検査を受けたことがない人。	
骨粗しょう症検診	骨量測定。20～70歳で年齢の下1桁目の数字が今年0か5になる人。	1000円
聴力検診	6周波の聴力検査。今年50・55・60・65・70歳になる人。	500円

☎直接、協力医療機関へ。
 協力医療機関は市報10月号と同時配布した「各種健診・検診ガイド」と保健センターホームページに掲載しています。

集団検診	内容	費用	備考
胃がん検診 ※1	X線検査。50歳以上。1000円。昨年胃内視鏡検査を受けていない人。	☎(1)2月7日(月)、(2)2月19日(出) いずれも 午前9時～11時。 ☎保健センター。	☎☎か、検診名、希望日、住所、名前、性別、生年月日、年齢、電話番号を郵送かファックスで保健センターへ。(1)は1月24日(月)、(2)は2月7日(月)必着。多数の場合は日程を振り替えることがあります。詳しい案内は検診日の約2週間前に送ります。
大腸がん検診	便潜血反応検査。40歳以上。300円。		
肺がん検診 ※3	X線検査。40歳以上。400円。喀痰検査は実施していません。 ※4		

- ※1 どちらかを選んで受診してください。
- ※2 のど、鼻腔への局所麻酔以外の痛み止めや、鎮静薬は使用できません。
- ※3 65歳以上の人はいずれかを選んで受診してください。また、血痰のある人は検診の対象外です。速やかに医療機関を受診してください。
- ※4 50歳以上で、喫煙指数(1日の平均喫煙本数×喫煙継続年数)が600以上の人は、喀痰検査の対象となります。市内の協力医療機関で実施する肺がん検診を受診してください。



☎はこちら

▶新型コロナウイルス感染症の影響で掲載内容が中止・延期・変更になる場合があります
 イベント等の開催の有無は市ホームページが各室課への問い合わせなどで確認してください

その他の検査・健診

HIV・性感染症検査

匿名可。診断書は発行しませんが、1月7日(金)、21日(金)午前9時30分～11時30分。1人20分。結果説明は検査日の1週間後。☎保健所。☎各先着7人。☎電話で地域保健課へ。

国民健康診査(特定健診)

身体測定、尿検査、血液検査など。対象者には、誕生月の前月末に受診票を送ります。誕生月かその翌月に受診できない場合や、令和3年4月2日以降の加入者は国民健康保険課へ問い合わせてください。☎40～74歳の吹田市国民健康保険加入者。国保以外の保険の加入者は、加入している健康保険の保険者へ問い合わせてください。☎国民健康保険課。

在宅要介護者・児訪問歯科健診

年1回、自宅で歯科健康診査を行います。☎要介護者・児で通院ができない人。☎電話かファックスで吹田市歯科医師会(☎63389・68881☎63389・33387)へ。☎保健センター。



相談

☎面談は予約制。☎月～金曜日。祝・休日、年末年始は除く。

健康相談

育児、健康、食事、禁煙、生活習慣病の予防など。保健師などが電話や面談で相談に応じます。☎保健センター。☎同センター。

こころの健康相談

統合失調症や気分障がい、アルコールや薬物、ギャンブルなどの依存症など。☎保健所。☎地域保健課。

医療相談

医療機関に関する相談や苦情などに応じます。☎保健所。☎保健医療室。

くらしの情報

口腔ケアセンターの催し

障がい者(児)のお口のケアとリハビリテーション。歯科医師による口腔の健康度チェックと口腔ケア指導。☎2月20日(日)午前10時～正午。☎会場へ来所できる人。難病や脳梗塞後遺症がある人も可。☎介護職向け口腔ケア実践講座。歯科医師・歯科衛生士による口腔ケア講座と実習。☎2月20日(日)午後1時30分～3時。いずれも☎先着10人。☎◆と年齢を1月4日(火)から電話かファックスで同センターへ。

ドクターメモ

熱傷

寒い季節は暖房機器を使う機会が多くなり、火傷(熱傷)をする人も増えてきます。火傷のタイプは大きく分類すると「熱」と感じる火傷と「熱」と感じない低温火傷の2つに分けられます。人には反射的に危機的な状況から回避しようとする脊髄反射という仕組みが備わっています。ものに触れて、「熱いなあ。これは大火傷するなあ…」と手を離れたほうがよいかな?と脳で判断して行動しては大火傷をするので、「反射的にパツと手を離すようになっています。そのため、「熱」と感じる火傷は見た目が真っ赤で水泡ができて、大変な状態に見えても、火傷の深さとしては浅く治りやすいので大抵は通院で対処可能です。ただし火傷の面積によっては入院加療を要するケースもあり、特に赤ちゃんの場合は体が小さいため体積に占める火傷の面積が相対的に大きくなるので注意が必要です。詳しくは「日本熱傷学会のホームページ」に掲載して

いるので確認してみてください。一方で扱いにくいのは「熱」と感じない低温火傷です。湯たんぼやホットカーペットのような器具は熱くはなく、むしろ快適です。しかし、同じ姿勢で体の同じ部分に熱が加わり続けると、広い面積の火傷には至りませんが深い火傷になってしまいます。特に、末梢神経障害をきたした糖尿病や寝たきりの人は、熱く感じなかったり、熱さを感じたとしても動けなかったりするため、低温火傷になりやすいので注意してください。持続的に熱に触れて生じる低温火傷は、見た目は小さくても深さが深く難治性です。どちらの火傷も初期治療は、慌てず流水で冷やすことが大事です。火傷の部位が狭く限られている場合はじゃくの流水で、広範囲に及ぶ場合はシャワーで最低5分以上冷やしましょう。そして初期対応の後、早めに専門医に診てもらいましょう。

吹田市医師会 山村 憲幸